

第 1 9 2 回 国 立 大 学 法 人 筑 波 技 術 大 学 役 員 会 議 事 録

I 日 時 令和4年6月22日（水） 16：10～16：35

II 場 所 オンライン（Zoom）会議

III 出席者等

- ・出席者 石原学長（議長）、酒井理事、四日市理事、長島理事
- ・陪席者 内藤副学長、坂尻副学長、大島監事、竹内監事
- ・事務局 向大学戦略課長（兼）総務課長、井手財務課長、大坂聴覚障害系支援課長、大滝視覚障害系支援課長 他10名

IV 議 事

1 前回議事録の確認について

前回議事録は、原案のとおり確認された。

2 審議事項

（1）新たな学位プログラムの設置について

石原学長から、資料1-1～4により、新たな学位プログラムの設置について、カリキュラム案、3つのポリシー案及び設置の趣旨等を記載した書類の作成状況の説明があった。また、学位プログラムの設置に向けて、各部署の教員に協力を願いたい旨の要請があった。審議の結果、カリキュラム案の専門教育科目の英語表記について検討を加えること、引き続き学位プログラムの設置準備を進めることが了承された。

（2）第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書について

向大学戦略課長から、資料2-1～3により、第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書について説明があった。審議の結果、資料2-2の「学部の学科、研究科の専攻等の定員未充足の状況について」の記載を一部修正の上、文部科学省に提出することが了承された。

3 報告事項

（1）新型コロナウイルス感染症に関する本学の対応について

（2）令和3年度卒業時・修了時アンケートについて

（3）会計監査人の選任について

（4）監事監査報告について

（5）「DX等成長分野を中心とした就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業」の採択について

報告事項（1）については、内藤副学長から、口頭により、両キャンパスの授業実施方針及び課外活動再開に向けての準備状況についてそれぞれ報告があった。

授業実施方針に関しては、両キャンパスとも対面授業を基本とすること、春日キャンパスの実習・演習形式の授業については、夏季休業期間に前倒しての実施を検討中であること、課外活動に関しては、天久保キャンパスは制限を設けつつ再開したこと、春日キ

キャンパスは近日中に再開する予定であることの説明があった。

報告事項（２）については、坂尻副学長から、資料３－１～２により、令和３年度卒業時・修了時アンケートについて報告があった。なお、アンケート結果については、教務委員会及び学生委員会で情報を共有し、利活用されることが確認された。

報告事項（３）～（５）については、資料４～６－２によりそれぞれ報告があった。

以 上